

**募集要項**  
**島牧村地域おこし協力隊（観光まちづくり）**  
**【北海道島牧村×事業構想大学院大学の共同事業】**  
**（令和7年8月1日更新）**

島牧村は、北海道の南西部、後志管内の南端に位置しています。正面を日本海に、また背後に大平山、狩場山と豊かな自然に恵まれており、漁業を基幹産業とする村です。村の大部分を占める森林の中には10,700ヘクタールを有するブナ原生林があり、その懐にある「日本の滝百選」に選ばれた「賀老の滝」が、訪れる観光客を楽しませています。その他にも「日本の渚百選」に選ばれた約4kmにわたって続く「江ノ島海岸」など、手付かずの自然に満ち溢れた風光明媚な村です。

この度、島牧村では、都市圏に在住する方を対象として、島牧村の観光まちづくりに携わる人材として、国の制度を利用した地域おこし協力隊員を募集します。

なお、当村における地域おこし協力隊は**全国初**の取組として、東京に本校を構える「学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学」との連携協定に基づいた「協力隊員兼大学院生」として活動していただくことになります。3年間、島牧村で協力隊員として観光まちづくりに従事しながら、社会人大大学院生として修学することにより、アイデア発想力や事業構想力などのクリエイティビティを身につけ、自立的な「観光まちづくりプロデューサー」として協力隊の任期終了後も地域内に定住して活躍できる人材を求めています。

任期期間中は、観光まちづくり講師による定期訪問の中での指導・助言により日々の活動や将来の事業構想についてサポートを受けることができます。任期終了後、将来的に島牧村で定住し、起業や事業承継などを目指す熱意のある方を募集しておりますので、ふるってご応募ください。

なお、協力隊の選考の他に事業構想大学院大学の入学選考も通過する必要があります。詳しくは事業構想大学院大学 入学案内 (<https://www.mpd.ac.jp/admissions>) を確認してください。

## 1 応募条件

下記に掲げるすべての要件を満たすことが必要です。

- (1) 心身ともに健康で、誠実に職務を遂行できる方
- (2) 3大都市圏をはじめとする都市地域等から生活拠点を島牧村へ移し、住民票を異動できる方
- (3) 他の隊員や地域住民と良好な関係を構築し、業務に対して主体的に取り組むことができる方
- (4) 活動期間終了後も島牧村に定住する意欲のある方
- (5) 普通自動車運転免許を取得している方

- (6) 活動用車両として自家用車（任意保険加入済み）もしくはリース車両を持ち込める方
- (7) 公租公課等の滞納がない方
- (8) 「おためし地域おこし協力隊ワークショップ」に参加できる方
- (9) 別途、事業構想大学院大学の入学選考に出願できる方

## 2 募集人数

②令和8年度 10名

## 3 雇用関係と活動内容

主に下記の活動に従事していただきます。

### (1) 島牧村の観光まちづくりに関する業務

- ・雇用関係の有無：有（株式会社アバローネに所属）
- ・道の駅「よってけ！島牧」を拠点にした観光まちづくり業務
- ・上記に付随する事務全般

## 4 委嘱期間

隊員の委嘱期間は、原則として1年とし、最長で委嘱の日から3年まで延長することができるものとします。

## 5 賃金など(活動の対価)

賃金は月給制となります。（参考：R7年度支給月額223,700円）

社会保険、労働保険、雇用保険に加入します。また、オンライン授業に出席する時間も賃金の発生対象となります。

## 6 活動費・兼業の可否について

- (1) 活動費に関しては、予算の範囲内で株式会社アバローネが年間活動計画に基づいて管理及び支出を行います。
- (2) 業務及び修学に支障が無い範囲において、定住につなげるためや地域住民から頼まれる仕事については、協議の上、兼業を認める場合もあります。

## 7 応募～選考の流れ

最初に、「北海道島牧村 地域おこし協力隊応募用紙」に必要事項を記入して下記9へ送付してください。書類選考（1次審査）を通過した後、2泊3日の「おためし地域おこし協力隊ワークショップ」に参加し現在の活動状況や、今後の取り組みについて知っていただく機会を設けます。お試し地域おこし協力隊ワークショップの参加にあたって発生する滞在中の宿泊や昼食にかかる費用は村が負担します（島牧村までの交通費や懇

親会の費用については参加者の自己負担となります。

最終日に観光まちづくり講師による面接（2次審査）を実施します。

2次審査通過者は、別日程で実施する村長とのオンライン面接（最終審査）を実施の上、最終審査と事業構想大学院大学の選考の両方を通過した方を採用といたします。

### 8-1 選考方法（地域おこし協力隊）

- ① 1次審査 書類選考（北海道島牧村 地域おこし協力隊応募用紙を提出）
- ② 2次審査 おためし地域おこし協力隊ワークショップ内での面接  
（観光まちづくり講師、企画産業課長）
- ③ 最終審査 オンライン面接（島牧村長、総務経済部長）

### 8-2 選考方法（事業構想大学院大学）

下記リンクよりご確認ください。

<https://www.mpd.ac.jp/admissions>

### 8-3 選考スケジュール（地域おこし協力隊）（直近のスケジュールについて記載）

1次審査 応募用紙提出期限 令和7年8月20日

2次審査 おためしワークショップ実施 令和7年9月（チラシ参照 2回実施予定）  
（※10月以降のワークショップ実施についても検討中です。）

最終審査 村長とのオンライン面接 日程調整中（個別に連絡）

## 9 問い合わせ先、応募書類提出先

島牧村役場企画産業課 担当：奥（おく）、栗田（くりた）

〒048-0621 北海道島牧郡島牧村字泊83

TEL：0136-75-6212 FAX：0136-75-6216

MAIL：shimamaki@mpd.ac.jp

メールでの応募書類提出も可能です。郵送の場合は、封筒に「北海道島牧村×事業構想大学院大学 地域おこし協力隊応募書類在中」と明記願います。